

しんぶん赤旗を
日刊（電子版も）
3,497円／月
日曜版990円／月
申込み 363-1450

民主なかがわ

第258号

日本共産党中川区編集委員会編集
中川区荒中町157荒中マンション
電話 363-1450
FAX 352-7801
<http://egami-hiroyuki.jcpweb.net/>

戦後80年、被爆80年平和を願う

終戦記念日の8月15日、日本共産党のえがみ博之氏は、尾頭橋と五女子で街頭宣伝を行いました。

侵略と植民地支配忘れない

弁士のえがみ博之氏は、「80年前の戦争で日本は、アジア太平洋地域の人々2000万人、日本人310万人の命を犠牲にした侵略戦争、植民地支配を行ってきました。そして、このことを反省して『政府の行為

によって再び戦争の惨禍が起ころう』ことのないように日本国憲法を制定しました」と始めました。

この夏も戦争特集がテレビ・新聞で取り上げられています。『日本人310万人』の犠牲は述べても、『アジア太平洋地域の人々2000万人』を犠牲にしたことが述べられていない状況を指摘しました。

憲法9条を生かす



参院選で掲げた消費税5%を掲げて訴えるえがみ博之氏（右）

そして、参院選でも平気で、侵略戦争はなかった、南京大虐殺はなかった、日本の戦争はアジアを解放するためのものであった、という政治家の発言が行われている危険を指摘し、「歴史の事実を踏まえて、日本国憲法第9条を生かし推進する立場こそ、過去の侵略戦争や植民地支配に対する姿勢を示すものではないでしょうか。日本共産党は、『東アジア平和提言』を發表し、東南アジア諸国連合（ASEAN）に学び、徹底した話し合いの外交、核兵器禁止条約の署名、批准を唯一の戦争被爆国政府が行うことを求めています」と

平和を願って鐘を撞きました

広島・長崎被爆80年の今年、平和の鐘撞きが、中川区江松の随縁寺で行われました。

8月9日は、長崎へ原爆投下された午前11時2分に鐘を撞きました。長崎では、その年だけで7万人、現時点で、20万人を超える方が亡くなり、多くの方が今なお苦しんでいます。核抑止は、いざとなった



ら、核兵器を使うぞ、という脅しです。参加者は、核兵器禁止条約に署名、批准を政府に願って鐘を撞いていました。被爆者団体の皆さんにノーベル平和賞が贈られ、世界も願っています。

参加者の皆さんの平和の思いを力に、二度と政府の行為で戦争させないと、中川原水協の山田清文代表が一撞きました。

決意を述べました。大変暑い夏の昼下がりでも、人通りも少ない中でしたが、

バスを待っている人が聞いていました。

参議院選挙では日本共産党へのご支援、ご協力ありがとうございました▼自民党・公明党を少数に追い込み、市民と野党の共闘で、消費税減税など新しい政治を実現しようと呼びかけました▼しかし、結果は、比例代表で、中川区で379票、得票率4・15%とても市会議員選挙で当選できる数字ではありません▼なぜ、こんなに後退したのか。公約は間違いないのに、何が足りなかったのか。自公は少数に追い込んだ。しかし、それに代わる政治が見えなかった▼皆さんの声もお聞きし、総括をしっかり行つて次の選挙で前進できる力



市民と野党の共闘で新しい政治を えがみ博之

する市民と野党の共闘による政治が必要ではないでしょうか▼今回の選挙では、共産党が伸びないように、また、市民と野党の共闘が前進しないように、という策も見えました▼自公を少数に追い込んだことを確信に、暮らしを守る政治実現に全力を尽くします。

弁護士相談9月18日（木）午後6時半 電話連絡363-1450 江上事務所

核兵器禁止条約に署名を

広島原爆投下から80年の8月6日、核兵器禁止条約を日本政府も署名、批准せよ、と中川総がかり行動実行委員会が、八熊のスーパードで訴えました。

広島・長崎で21万人死

広島では14万人、長崎では7万人、計21万人の方がその年に亡くなられました。中川区の人口が、21万人余ですから、いかに多くの犠牲かがわかります。署名行動には、11人が参加。暑い中で短時間でしたが、



シールアンケート続けます

8月18日お盆明けの月曜午後6時から、中川区地下鉄高畑駅口で、「参院選投票行きましたか?」、「結果についてどう思っていますか?」、「シールアンケートを実施しました。日本共産党中川区委員会



は、住民の声を聞こうと続けてきた要求アンケート・シールアンケートを毎週月曜日午後6時から、同場所で開催すると計画しています。

「参政党に投票した」という19歳の学生とじっくり対話。新たな事実「そんなことは知らなかった」と話が弾みました。

参院選挙を振り返る

7月20日投票の参院選を振り返った取り組みを紹介しします。

すやま候補、熱く訴え



7月3日公示で始まりました。すやま初美さんが7月16日早朝、地下鉄高畑交差点で強い雨の中、「比例は日本共産党、選挙区はすやま初美をお願いします」



と、熱く訴えました。若者にアンケート日本共産党中川区委員会



市民と野党の共闘で新しい希望ある政治を

「憲法と平和を守る愛知の会」野党共同街宣が、8月の第4土曜日23日栄で行われ、日本共産党からえがみ博之氏が参加しました。

参院選で、野党共闘前進

えがみ氏は、「参院選で、自公を少数に追い込み、市民と野党の共闘で消費税減税など実現し、新しい政治を実現しましょう、と訴えました。結果は、日本共産党は議席を大きく後退させてしまいました。それでも立憲民主党との野党共闘で1人区17選挙区で共闘し、12議席勝利。共産党として都議選で野党共闘した2人区、3人区で勝利した選挙区で、参院選で吉良よし子

候補が、上位得票し、市民と野党の共闘で政治を変えられることを証明しました」と、話しました。

この会は、「憲法と平和を守る」ことを一致点に、市民と野党の共闘の活動を示そうと続けられています。毎月第4土曜日は政党の共同街宣です。

市民や社民党の代表も参加し、「戦争反対」のビラを配る宗教者もいて、暑い中でしたが、通行人も受け取っていました。

求アンケートやシールアンケートに取り組みました。以後連日、地下鉄高畑駅前や、夜8時からの荒子スーパードでも取り組みました。

小池晃比例候補

最終盤の18日金曜日に、小池晃書記局長・比例候補が、すやま初美候補とともに支持を訴えました。金山南口の広場に、多くの人が詰めかけ、声援、拍手でこたえました。



参院選の結果を踏まえ、日本共産党としての今後の活動が進められています。

9月早朝宣伝

1日	月	あおなみ線小本
2日	火	下之一色
5日	金	JR春田
9日	火	万場小橋
12日	金	地下鉄高畑
16日	火	名鉄山王
19日	金	近鉄戸田
25日	木	あおなみ線荒子
26日	金	あおなみ線中島
30日	火	JR尾頭橋

7時30分から8時

無料相談 (子育て・教育問題も) 毎週月・木 午後6時半から8時
弁護士相談 毎月第3木曜 えがみ博之事務所まで電話363-1450